

11月・12月の「お誕生会」を実施！～呼名では返事も大きな声で！インタビューにもしっかりと答えられました！～ <12/24>

12月24日（火）の第2学期終業式の日、11月・12月生まれの「お誕生会」を実施しました。11月はクリスマス発表会の練習や準備などのため日程が取れず、12月と一緒に実施することにしました。いつものように全学年がお遊戯室に集合すると、担当の朱里先生が「〇〇組さん」と呼ぶと、園児たち全員が手を挙げて大きな声で「ハイ」と返事をします。元気いっぱいの子ども達です。朱里先生が11月生まれの園児の名前を年中組さんから呼びます。嬉しそうに「ハイ」と返事をして椅子に座ります。



次に、園児一人ずつの自己紹介と先生のインタビューです。年中さんには「クリスマスプレゼントは何をもらったの？」という質問が。「すみっこぐらし」などのオモチャと答える子が多かったようです。次の年少さんには「誕生日にはどんなケーキを食べたの？または食べたい？」という質問が。やはり真岡に住む子ども達です。「いちごのケーキ」とほとんどの子が答えていました。最後は年長さんです。「幼稚園の行事で楽しかったのことは何？」という質問に対し、「お別れ遠足」「クリスマス発表会」などしっかりと答えてくれました。特に「お別れ遠足」と答える子が多かったようです。



12月生まれのお友だちにも11月の子ども達と同じ質問が。11月の子ども達と同じように、年少さんは「オモチャ」、年長さんは「お別れ遠足」と答えてくれました。前に出ても以前よりしっかりと答えられる子が多く、成長を感じることができました。

次に、朱里先生が子ども達の緊張をほぐすため、簡単な体操を行いました。手を上に伸ばしたり、頭をぐるっと回したりと、全員で楽しく体操をすることができました。

最後は、担当の朱里先生の「お楽しみ会」です。朱里先生がサンタの帽子をかぶって登場すると子ども達は大はしゃぎ。24日の「クリスマスイブ」の日なので「あわてんぼうのサンタクロース」のパネルシアターです。朱里先生は「太鼓・タンバリン・すず」を持っています。太鼓は手作り。100円ショップで買った桶にガムテープを貼り付けて太鼓を作ってきました。この日のためにしっかりと準備をしてきた先生！さすがですね。

いよいよ「お楽しみ会」の始まりです。「あわてんぼうのサンタクロース」を歌うのですが、「鳴らしておくれよ鐘を リンリンリン リンリンリン」、「あいたたドンドンドン」などのところは、すずや太鼓を鳴らして歌います。子ども達も「すずや太鼓」を持っているような感じで、先生と同じように大きな声で歌います。リンリンリン、ドンドンドンの所が楽しいのか、大盛り上がりの「あわてんぼうのサンタクロース」でした。



楽しいお誕生日会の後は、先生方手作りのケーキを前に担任の先生と一緒に記念写真を撮りました。また、朝早くから先生方が作った「手作りのパースデーケーキ」は、給食の時園児全員に配られました。愛情いっぱいのケーキを美味しそうに食べている姿が印象的でした。

また、お誕生日会の後に市制70周年記念事業「こどものつばやき大賞」入賞者の表彰が行われました。本園からは2名（うめ組：石坂佳誠君、ひまわり組：町井咲友さん）の園児が入賞し、園長先生から賞状と記念品が授与されました（この日、町井さんは欠席でした）。

【写真】子ども達の表情が豊かですね！楽しいお誕生日会ができましたね♪ 2学期は運動会やりんご狩り、年長組のお別れ遠足、そして最後にクリスマス発表会とたくさんの行事がありました。たくさんの新しい体験に精一杯チャレンジし、たくましく成長しました。